

令和5年度 板橋グリーンカレッジ 専門課程（前期）講義概要

【社会生活コース】

ねらい:社会に関わる様々な事象について学び、社会や生き方を見つめ直すヒントを得る。

令和5年度前期は、SDGs(持続可能な開発目標)をメインテーマに環境分野について学び、受講者各自が環境問題などの社会課題や気候変動に伴う災害対策について「自分ごと」と捉えられるような深い学びをめざす。

日程:原則として、各回金曜日 14:00 から 15:30 まで(第3回と4回のみ月曜日 14:00 から 15:30 まで)

会場:グリーンカレッジホール シニア学習プラザ(志村3-32-6)3階 教室1

実施日・講師	テーマ・講義内容	講座の効果
(第1～2回) 5月12日 5月19日 健康生きがい部 生活衛生課 環境衛生施設係長 うえの くにお 上野 邦夫	知って得する身近な環境 – より良い暮らしのために – 環境と一口に言ってもいろいろな意味合いがあります。本講義では、公害などの身近な問題を捉え、過去の経緯や区職員としての経験・事例等を踏まえて、様々な視点から解説します。わたしたちの「より良い暮らし」のために、そして、環境と共生する都市の実現を目指して、一緒に考えてみましょう。 ●5月12日:いたばしの変遷と公害問題 ●5月19日:公害問題からより良い暮らしを考える	環境、とりわけ公害問題を中心に解説し、日々の暮らしに役立てるとともに、今後の環境に対する意識を持つ、きっかけとします。
(第3～4回) 5月29日 6月12日 東洋大学 情報連携学部 准教授 ひらまつ 平松 あい	SDGsと環境問題の関わり –すべてのアクターに求められる行動と変革– SDGs が生まれた歴史的背景や現状を知るとともに、環境の分野からのSDGs 達成に向けた動きについて学びます。また、主に温暖化対策や持続可能な生産と消費に焦点をあて、現在の課題に対して私たちが身近なところから取り組めることについて考えていきます。 ●5月29日:SDGsと環境問題 ●6月12日:加速する温暖化への取組み・つくる責任つかう責任 ★本講義のみ月曜日での実施となりますのでご注意ください	SDGs は国際目標でありながら 1人1人が身近に関わっている課題でもあります。本講義を通して認識を新たに、主体的に考え行動する力を身につけます。
(第5～8回) 6月23日 6月30日 7月7日 7月14日 東京都立大学 都市環境学部教授 よこやま かつひで 横山 勝英	異常気象時代における水害への備え 年々、雨の降り方が極端になってきており、防災想定を上回る降雨によって日本各地で水害が頻発しています。河川の整備水準は昔よりはるかに向上していますが、従来の治水技術の限界も見えてきており、新たな発想で水害に備えることが必要となりつつあります。本講座では、河川整備の歴史、治水の考え方、今後の方策について学びます。 ●6月23日:日本の水害と河川整備の歴史 ●6月30日:近年の異常気象と水害の特徴 ●7月7日:江戸時代の治水思想を今後の流域治水に活かす ●7月14日:フィールドワーク:荒川の治水を見て学ぶ	過去を振り返り、適切に分析・評価することで、将来に備えることが出来ます。水害対策においても温故知新の精神が見えてきます。

【注意事項】

- 年間18回(前期:8回、後期:10回)実施予定です。後期日程は、7月中にお知らせします。
- やむを得ない事情により、日程、講座テーマ、場所を変更することがあります。
- 長期欠席の後に出席される場合は、下記まで日程の変更の有無をご確認ください。
(板橋区教育委員会事務局生涯学習課社会教育推進係 グリーンカレッジ担当 電話 3579-2633)